

**陽光に緑みずみずしく
早出しきゅうりの植え付け**

記録的な豪雪の爪跡がところどころに残り、農作業への影響が心配されています。農家は育苗作業のまっ盛り今年の農作業は苗づくりで、ぶ厚い雪割りから始まった農家も多く、冷夏の子報に表情は曇りがち。それだけに入念な作業風景が目につきます。

こゝ、大野台（弥栄地内）に建てられた五棟のガラス温室では、早出しきゅうりの定植の準備が進められています。このハウスはこの冬、新農業構造改善事業で建設したもので大野台施設園芸組合（会長＝藤島伸一さん、木戸石）では六月上旬出荷をめざして、きゅうりを栽培五棟千坪分の苗を協同で管理。稚苗の継ぎ木を終え、今月下旬に定植を予定しています。

組合ではきゅうりの出盛り期前に収穫を終え、後作との組合わせて施設の高度利用を図る構想。技術と経営に力をあわせて、意欲あふれる春を迎えています。

大野台ガラス温室

町制施行
記念日
功勞者十一名を表彰
国保優良家庭は十二世帯

第二九回町制施行記念日は三月三十一日、役場会議室で開かれました。当町は昭和三十年のこの日、旧四ヶ村が合併して『合川町』として発足したものです。三月の選挙で選ばれた町議会議員にとっては、この日が新任期の初日。張りつめた春の空気の中に、町制の充実を祝い合いました。

町制功労者に

近藤惣太郎氏

式典では町民歌の斉唱に続いて町制功労者として近藤惣太郎氏（李岱Ⅱ六六才）を表彰しました。近藤氏は十七年間に渡って合川町教育委員を務められたほか、通算二十九年間にわたって農業協同組合理事に在任されるなど公的役職で果たされた多くの功績が讃えられたものです。また、昨年に続いて永年にわたって部落会の役員を務められた十一名を表彰しました。

▽永年部落役員

助 櫻井榮治 増沢 奈良与七
李岱 木村恒三 近藤惣太郎
郎 羽根山 金田由雄 金田清
郎 西根田 金田市藏 三里清
四郎 福岡六藏 杉山田 伊藤重治
▽国民健康保険優良世帯
下杉 櫻井ハル 上杉 米倉重
ミ 駅前 佐藤常造 八幡岱
村岡太佐久 木戸石 桜田由太
郎 杉渕三治郎 羽根山 松岡
柳二郎 李岱 成田金吉 三木
田 三浦峰藏 摩当 松橋庫二
雪田 山岡由太郎 伊東哲良

町制に尽力された方々を表彰しともに町の発展を祝い合う。

町長が「来年の町制施行記念日は、町の三十周年記念日、調和のとれた活力あふれる町づくりをめざして、町民一人ひとりの意志を大切にしていこう」と決意のあいさつ。受彰者を代表して近藤惣太郎氏が「合川町を誇りに思い、さらに力を尽したい」とあいさつ。町の発展を誓い合いました。

永年部落役員、国民健康保険優良家庭として表彰された方々は次のおりです。（敬称略）



合川町町制施行記念式典

母 の 日

「母の日」は千九百年代のはじめ、アメリカから始まりました。子どもたちが母親の愛情に感謝する日として定められたものです。日本で一般に広まったのは戦後のことですが、すっかり定着しました。五月の第二日曜は十三日です。ところで日本の子どもは困った時に誰に相談するのでしょうか。母親は「母親に相談すると思う」が九〇％。子どものはうは「母親に相談する」が六〇％。母と子どもの間にはかなり意識の差があります。そして「幼い子どもに一番影響を与えるものは」という調査では、「母親の日常の言葉や行動」が五五％。「父親の言葉や行動」は一四％。「母親は子どもの教科書」というわけです。（国の調査から）

母の日と言えばカーネーション。母の命日に一少女が配ったカーネーションが大きな反響を呼び、世界的な習慣にまで広まったものとされていきます。ちなみに「父の日」は六月の第三日曜日。お花屋さんに行くとお父さんの花というのもあるのだそうです。



五月十三日は
母の日です。

一日・十五日は
町の交通安全の日です

各家庭や職場で交通安全旗をかかげよう。

町長日記から

残雪が多くて苗代仕度（たく）が大変である。普及所も農協も町の農業指導センターも対策に苦悩している。

それは、山の雪がまた溶けないので融雪の増水も本格的でなく、五月にずれ込むようだからだ。

山の雪とけ水が五月の陽光でどつと増水すると、植付直後の田に浸水するおそれがあるからだ。

長期予報もある程度発表されているが、私たちはまだ天気予報をそのまま信じ込

ない。早く雪を消
すことが良いの
に消える雪にし
たがつて農作業
を進めたらよい
かとの迷いがあ
るわけだ。

しかし確実に
春は陽気をもた
らしている。あ
るいは取り越し
苦労かも知れな
い。このような
ことに心をとら
れるのは年のせ
いかと、ひとり
苦笑したりして
いる。

一票の期待に 答えて 全力を

得票総数

金田隆雄	四〇五・〇〇八票
齊藤孝蔵	四〇四票
中村精一	四〇二票
米倉甚逸	三六五票
高橋仁一郎	三一・五二四票
金田仁市	三〇二・五〇〇票
小林貞雄	三〇二票
金田悦財門	三〇〇・四九〇票
福岡昭二	二九八票
吉田芳雄	二九七・五五〇票
三浦淳蔵	二九六票
福田一衛	二九一票
木村恒三	二八八票
高橋与一郎	二八二・四七五票
坂上隆蔵	二六一票
小笠原勝郎	二五七票
成田道胤	二四八・六一〇票
小野義夫	二四三・四五〇票
伊東紀喜	二二九票
吉田忠光	一八五票
松橋三郎	一七三・一五七票
次点	成田喜代治
	一五八・三八九票
	松橋彦左エ門
	一四七・八四二票
	佐藤与市郎
	一三八票

三月三十日で任期満了となった町議会議員選挙は、二十三日告示二十八日に投票が行われました。
二十五名が立候補、「清き一票」を求める激しい選挙戦を経て、午後九時三十分すぎに開票が終了。新任期にむけて二十二名の議員が決まりました。

初議会開く

議長に米倉氏
副議長に齊藤氏

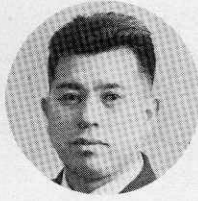
初議会は四月三日に開かれ、議長、副議長の選挙、所属委員会の決定などを行いました。議長、副議長は指名推せんによって米倉甚逸氏、齊藤孝蔵氏を満場一致で選出。役職、所属委員会などを次のとおり紹介します。

写真
氏名 (年齢)
敬称略
役職・所属委員会
(党派・部落・職業)



金田 隆雄 (57)

教育民生常任委員会副委員長
公立合川高等学校組合議員
(無所属・西根田・会社員)



齊藤 孝蔵 (61)

副議長
総務財政常任委員会委員
廣果阿仁広域市町村圏組合議員
(無所属・新田目・農業)



中村 精一 (53)

土木経済常任委員会委員
森吉町外二カ町村火葬場施設組合議員
(無所属・木戸石・農業)



米倉 甚逸 (66)

議長
教育民生常任委員会委員
廣果阿仁広域市町村圏組合議員
(無所属・上杉・会社員)



高橋 仁一郎 (59)

総務財政常任委員会委員
廣果阿仁広域市町村圏組合議員
(無所属・八幡信・農業)



金田 仁市 (56)

教育民生常任委員会委員
廣果町外六カ町村衛生施設組合議員
(無所属・摩当・団体役員)



小林 貞雄 (66)

土木経済常任委員会副委員長
森吉町外四カ町村病院組合議員
(無所属・道城・農業)



金田悦財門 (61)

土木経済常任委員会委員
廣果阿仁広域市町村圏組合議員
(無所属・西根田・農業)



福岡 昭二 (57)

土木経済常任委員会委員
(無所属・三里・会社員)



吉田 芳雄 (53)

土木経済常任委員会委員長
(日本社会党・川井・農業)



三浦 淳蔵 (46)

総務財政常任委員会委員
森吉町外四カ町村病院組合議員
(無所属・三木田・会社員)



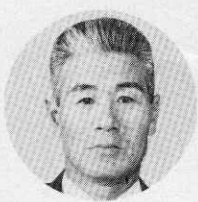
福田 一衛 (46)

総務財政常任委員会委員長
(無所属・鎌沢・農業)



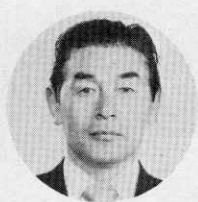
木村 恒三 (66)

教育民生常任委員会委員
森吉町外四カ町村病院組合議員
(無所属・李岱・農業)



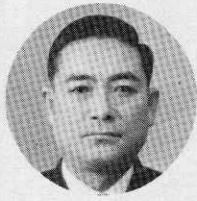
高橋与一郎 (56)

教育民生常任委員会委員
(無所属・下杉・農業)



坂上 隆蔵 (55)

土木経済常任委員会委員
廣果町外六カ町村衛生施設組合議員
(無所属・羽根山・製材業)



小笠原勝郎 (57)

教育民生常任委員会委員長
(無所属・増沢・会社員)



成田 道胤 (42)

監査委員
総務財政常任委員会委員
(無所属・李岱・農業)



小野 義夫 (55)

総務財政常任委員会副委員長
森吉町外四カ町村病院組合議員
(無所属・木戸石・農業)



工藤 久男 (50)

教育民生常任委員会委員
公立合川高等学校組合議員
(無所属・駅前・会社員)



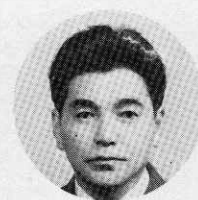
伊東 紀喜 (48)

土木経済常任委員会委員
(無所属・杉山田・農業)



吉田 忠光 (61)

総務財政常任委員会委員
森吉町外二カ町村火葬場施設組合議員
(無所属・川井・農業)



松橋 三郎 (53)

総務財政常任委員会委員
森吉町外四カ町村病院組合議員
(無所属・駅前・商業)

町議会議員選挙の投票状況

投票区	有権者数	投票者数	投票率
道城	270	255	94.44%
上杉	992	909	91.63
駅前	794	738	92.95
川井	569	533	93.67
金沢	527	498	94.50
木戸	977	933	95.50
増沢	297	280	94.28
李岱	617	584	94.65
新田	334	320	95.81
羽根	343	320	93.29
根田	490	451	92.04
三里	270	258	95.56
三木	334	321	96.11
鎌沢	252	244	96.83
杉山	224	216	96.43
計	7,290	6,860	94.10

投票率は前回(九二・八三%)
道城(女)は百%

投票率は
九四・一〇%

投票率は
九四・一〇%

▽小阿仁川水系対策委員会委員
米倉甚逸 齊藤孝蔵
金田悦財門 木村恒三
福岡昭二
▽議会広報編集委員会委員
○成田道胤 松橋三郎
○坂上隆蔵 金田仁市
○伊東紀喜
○は委員長 伊東紀喜
○は副委員長 安部辰之助増沢五才
金田由雄(羽根山六才新)

▽委員
木村士郎(下杉 六二才再)
畠山博(木戸石五一才再)
相馬悌三(三木田六五才再)
成田一郎(李岱 七〇才新)
▽補充員
坂上市太郎(上杉六六才再)
山岡芳松(雪田 六二才再)
安部辰之助増沢五才(新)
金田由雄(羽根山六才新)

選挙管理委員会を 選出

三日の町議会では任期満了にともなう町選挙管理委員会の委員、補充員を次のとおり選びました。

▽投票者数
男 三、三九四人
女 三、八六八人
計 七、二六二人

▽投票率
男 九二・一三%
女 九四・一〇%
計 九三・一三%

▽有効投票
六、七八五票

▽無効投票
六八票

より一・二七%高くなり、九四・一〇%。中でも、道城投票区の女子(有権者百三十九人)は、投票率が百%でした。

▽有権者数
男 七、二九〇人
女 三、九四八人
計 一一、二三八人



杉山田 伊藤 正作さん

わが家の わたしの 宝もの②

ばくろう
幸助馬喰のどうらん
石碑に偉業をしのぶ

上小阿仁から杉山田に入る左
側の林に正作さんの先祖を讃える

る「伊藤幸助追悼碑」があります。碑の建立は明治31年。県北各地の有力者が建立にあたり、その偉業がしのばれます。

「偉い人で、大きな功績を残した人というのですが、具体的にどんなことをしたのか良くわからないのです。馬商いの県北の代表のような仕事をして、畜産を盛んにすることに功があったということです」その人柄を思ふエピソードは数々伝わっています。「6才まで立って歩けず、6才になって、これから立って歩くと宣言して、歩き出した。自分の家は貧弱だったので、隣の家を自分の家と言って、上座に座り、その家の主人を使用人と紹介した。信仰心に厚く、部落の一番高い山を手に入れ、相善様を建立した」伊藤家に残っているどうらんは、どうしてもほしくて馬一頭と交換して手に入れたと伝えられています。「毎年のように、幸助のことを聞きに来る人がいます。残っているものはこのどうらんで、残念です」碑文にはその功績とともに「私利私欲がなく、任侠（にんぎょう）に厚かった」とその性格が刻まれています。「今も家に牛がいますが、当時は軍馬や農耕馬が貴重で、商いも盛んであったので、幸助の役割りはたいへん大きかったのだと思います」

正作さんの長男は誘致企業の本社で研修中。「家畜は私の代で終わり。信用される仕事をしてくれれば、とだけ祈っています」



全国優勝の合川高校庭球部員。
左から金沢千秋、佐藤敏男、
土佐広美、柏木昌克、宮野雅晴
選手と佐藤隆男監督。

第一セットは四〇とストレート勝ち。第二セットは一四と落として最終セットは息づまるような接戦。結局四一三で勝利をおさめ感激の優勝。佐藤隆男監督は「強豪と対戦できただけで満足。町民健康広場を除雪してもらって始めた初

合川高校
軟式庭球
晴れの全国優勝

三月二十五日から横浜市で開かれた第十四回全国ジュニア選抜軟式庭球大会に、公立合川高校庭球部が東北代表として初出場。各地区からの代表三十四校が参加した大会で、団体優勝を成しとげました。

全国選抜大会団体戦

同部は埼玉、千葉両県下で強化合宿を行い、そのまま大会に参加。団体選予選リーグ戦で東鴨商業高校（東京）に逆転勝ちし決勝大会に進出。強豪八チー

ムの中で、初芝高校（大阪）、小幡田農林高校（宮城）を破り決勝戦は駒沢大学付属高校（東京）と対戦しました。

百キロコンペ スタート会

四月二十八日

町民健康広場で

百キロコンペは「体力に合わせて走り歩いて健康を」と始められたものです。自分自身で歩いた距離をカードに記録してその目標が百キロ。百キロ完走（完歩）者には記念品が贈られます。記録カードは農村環境改善センター（公民館）にあります。

スタート会は二十八日午前六時から、町民健康広場で開かれます。百キロコンペは今年で六年目。みんなできる体力づくり。百キロコンペに参加してください。

第六回大野台野外音楽祭

出演申し込み受付中です。

内容 民謡・フォークソング・ジャズなど グループ演奏・個人ボーカル

子どもからお年寄りまで、大地の自然にひたりながら、歌い、踊り、楽しめる手作り音楽祭をめざしています。

5月5日・大野台野外ステージで

申込・問い合わせ先 合川町公民館内（電話2114）実行委員会事務局 松岡まで

悲しみの記録が一冊に

合川南小学校地震津波遭難記録集

『わだつみのうた』刊行



〔香典返しにかえて〕

善意のご寄付

（敬称略）

〔任用〕

町の人事

三月一日付

記録集は「わだつみのうた」と題され出版社（秋田書房）二ツ井町で刊行。一般書店で市販されています。町では義援金などをお寄せいただいた方々に、記録集を配布しました。

町では合川南小学校児童の地震津波遭難の記録を残し、二度とこのような惨事がくり返されないことのないようにとの願いから、記録集の編集をすすめてきました。編集委員として町教育委員（二名）、合川南小学校長・教頭先生、合川南小学校PTA会長・副会長、専門員二名の九名を委嘱。調査と協議を重ね、二月十七日に編集作業を終了しました。

記録集は七章からなり、社会見学の朝から、見学の行程をたどりながら悲しい遭難、そして救助活動、合同告別式のように歩くように描かれています。編さん委員会では多くの人の心のこもったえし、〇十三名の児童のこめい福を折り、〇あの日を忘れないようにして〇いくつもの教訓を学びたい、と考へてこの編集にあたりたとあがき、その願いをまとめられています。

記録集は「わだつみのうた」と題され出版社（秋田書房）二ツ井町で刊行。一般書店で市販されています。町では義援金などをお寄せいただいた方々に、記録集を配布しました。

慶弔だより

3月届

〇お誕生おめでとうございます
後藤春香 常彦二女 梅栄
伊藤真望 重儀長女 杉山田
成田 雄 義春長女 李 信
木村 愛 和義長女 木戸石
木村 恵 長女 前 前
佐藤優磨 黎明二男 金 沢
米倉慎之佑 一之長男 駒 前
梅田由美 勝男長女 李 信
成田 圭 恵男長女 李 信
後藤達哉 克彦二男 下 杉
山田一恵 市右門長女 金 沢
小笠原 香 辰美二女 増 沢
正田憲臣 博利長男 上 杉
●謹んでお祝い申し上げます
鈴木与兵衛 本人 福 田
後藤利吉 利昭 父 杉 田
工藤信悦 本人 下 杉
正田助右衛門 本人 上 杉
鈴木チヨ 五三郎 妻 杉 田
関 定吉 本人 上 杉
町 杉 田

道 城

米内沢から合川町に入るとくると入口にあたるころの左側に道城の鹿島神社があります。ここに大人が三、四人で手を回しても届かないと思

ふるさと昔話 めぐり⑨

乳房いちよう



おはなし
永坂 サトさん

うほど太いいちようの木があります。私が知った時からもう大木でしたから、植えてから何百年もなると思っています。嫁になつてきたころ、みんながいちようの木をおがんでいたので、不思議に思っていました。このいちようは、昔、子どものない人が、子どもがほしいと願つて植えたのだそうです。それでこの木には、母親の乳房のように、こぶが二つ下がついているそうです。

道城は本城地区との結びつきが強く、船を使つての行き来が盛んであった。長い歴史をみつめていたいちようの古木。



にしているということと表彰をもらったことがあります。いちようの話は、本城かどうかわかりませんが、女の人たちは、みんな大切にしておがんでいます。

国民健康保険診療所歯科医師

三月三十一日付

〔退職〕
安部辰之助（総務課参事）

〔任用〕
農林課 加藤裕久

〔昇格・異動〕
▽福祉課長補佐（教育委員会事務局長補佐）金田功子▽教育委員会事務局長補佐（合川南保育園長）安部綱江▽合川南保育園長（合川東保育園主任保母）高橋玉子▽合川東保育園主任保母（合川北保育園保母）大沢敬子▽福祉課主任（同主事）佐藤キヨ▽合川保健センター主任（同保健婦）秋林英子▽国民健康保険診療所主任（同主事）正田横子▽農林課主任（同主事）高橋良子▽教育委員会主任（同主事）安部久雄▽農業委員会主任（同主事）安部貞一▽保健課主任（同主事）松崎隆▽福祉課主任（同主事）三浦欽一▽福祉課主任（同主事）成田幸子▽建設課技師（農林課同）福田直久▽合川西保育園保母（合川東保育園同）小坂和子▽合川東保育園保母（合川北保育園同）磯谷タダ子▽合川北保育園保母（合川東保育園同）成田睦子▽合川北保育園保母（合川東保育園同）三浦良子▽合川東保育園保母（合川西保育園同）和田蓉子▽総務課主事補（農林課同）畠山尋子